#### 碧南市特別支援教育推進活動委員会だより

ささえあい

執筆 編集 発行 碧南市特別支援教育推進活動委員会 啓発活動部

# ささえあ

碧南市特別支援教育推進委員会では、児童・生徒が将来自立できるよう援助する活動を 計画し、推進しています。また、市民のみなさんに特別支援教育を一層理解していただけ るよう、「ささえあい」を発行しています。今号は、特別支援教育推進活動委員会の行事、 交流活動、通級による指導を紹介します。



#### 市内特別支援学級間の交流活動

## 楽しかったよ!合同運動会



〈がんばったよ!親子玉投げ〉

10月8日 別に棚尾小学校で市内特別支援学級の「合同 運動会」が開催されました。子どもたちは、赤組と白組 に分かれて、いろいろな競技に元気いっぱいに取り組み ました。

親子玉投げでは、大人も子どもも一生懸命に玉を拾い、 相手の陣地へ玉を投げ合いました。第3戦まで接戦で白 熱した試合となりました。

障害走「シュートして倒せ、妖怪ウォッチととも に!!」では、網をくぐって、キャラクターに玉を当て、 最後にマスコットにさわってゴールしました。玉当ての 的には、妖怪ウォッチのキャラクターが登場し、競技が 盛り上がりました。

最後は、恒例のプレゼント渡し「進め!ゆるキャラパラダイス」です。跳び箱を越え、じゃんけんゲームをし て、キャラクター釣りをしました。子どもたちは、キャラクターのお面をかぶっている校長先生方から素敵なプ レゼントをもらい大喜びでした。運動会の司会進行や競技の補助などを子どもたちが責任をもって行っていまし た。係の子も競技に参加した子もみんなで協力して、すばらしい合同運動会となりました。

#### 交流活動

## フ組の交流

#### **警塚小学校**

6組は1人、7組には3人の児童がいます。児童に応じて、3教 科または4教科の授業をそれぞれの交流学級で学んでいます。交流 学級では温かく迎えてもらっていて、放課の間に授業の準備をして 元気よく交流学級へ行きます。

逆に、通常学級から6組、7組の教室に来て勉強をしている児童 もいます。日に1、2時間ほどいっしょに勉強しています。

他の学校との交流として、中央中学校の1年生と例年2回、交流 会をもっています。写真はトランプゲームをしているところです。 子どもたちはすぐにうちとけ、楽しいひとときとなりました。

また、特別支援学級間の交流として、東中学校と日進小学校の子 どもたちと年1回、3校合同で交流会を行っています。



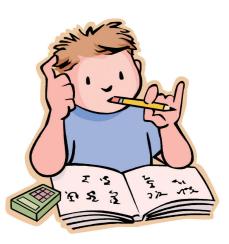
〈中学生とトランプゲーム〉

### 「通級による指導」って、何?

文字を書いたり読んだりすることが苦手な子、全体の場では話の内容を しっかり聞き取れない子などがいます。様々な原因によって、本来の力を 出し切れず、不安をかかえて学校生活を送っている子がいます。

碧南市では、このような子どもたちが本来持っている力を引き出し、生 き生きと学校生活を過ごせるための支援を目的に「通級指導教室」を全小 学校に設置しています。各教科の学習は通常の学級で行いつつ、必要な時 間だけを通級指導教室で指導(「通級による指導」)を受けます。

通級指導教室では、保護者の方や担任の意見を聞き、子どものつまずき に応じた指導を行っています。必要に応じて関係諸機関との連携も図って います。詳細は、各学校または市教育委員会へお問い合わせください。



市内の特別支援学級

たくさんの

方の

ご来場を

お待

5

7

いま

た作品等の即売会を次のように開催

**平成二十七年二月十四日**出

棚 大中新尾浜外小小

 $\exists$ 

セ

など

ラン

のカ 物 鉢

用 ズアクセ

スタ

ス

<<昨年度の即売会より>>









10